



港区立中之町幼稚園 11月 園だより

- げんきな子かんがえる子
 - なかよくする子
 - がんばる子



令和2年10月30日 港区立中之町幼稚園 園長 大橋美都子

http://nakanocho-kg.minato-tky.ed.jp

歴史の積み重ねを感じて

園 長 大橋 美都子

先日、3 学年の「はしろう おどろう げんきっず」が無事終了いたしました。今年は運動会の代替行事として新たな方法での開催でしたが、「コロナ禍の中、開催できてよかった」「わが子を間近に見ることができた」「ちょうどよい時間だった」「ピクニック弁当が楽しかった」など前向きな感想も多くいただきました。ご多用の中、ご参観、ご参加ありがとうございました。

げんきっずの後、異年齢での関わりが多く見られます。地球組は、宇宙組の、あの憧れのバルーンを一緒にやら

せてもらいました。また、鳴子を借りに行ったり、踊りの音源を借りに行ったり、 踊りを教えてください、と交渉したりしています。宇宙組も「しょうがないなぁ」 とは言うもののまんざらではない様子。向かい合って踊りを伝授している 姿を何度も見かけました。完璧に振りを覚えた地球組もたくさんいます。 宇宙組も年下の学年のダンスを一緒に踊ったり、鈴割りを体験したりして 楽しみました。また、リレーに参加してくる積極的な太陽組を優しく受け入 れ、わざとスピードを落として走り、競るふりをしてくれる年長児もいます。 そういえば、今年の年長児も昨年は繰り返し繰り返しリレーに参加したり、 がルーンの中に入らせてもらって楽しんでいたな、と思いがよみがえってきます。 幼稚園タイムスリップ



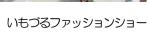
昭和初期の遠足 今も昔も楽しみな行事です。 弁当、水筒を持ってどこに行ったのかな?

毎年毎年、このように異年齢との関わりを通して、園の伝統ができ、脈々と受け継がれて、本園の 130 年の歴史 となっているのだな、と感慨深く思います。

芸術の秋。今子どもたちは、様々な素材や材料を使って、表現を楽しんでいます。個人の表現に、良い悪い、優劣はありません。作品展では、一人一人違う表現の仕方を温かく見守り、認めていただければ幸いです。

◆ ※ Ø ※ ● ★秋を感じています★◆ ※ Ø ※ Ø ※ ● ※









落ち葉のシャワー! 焼きいも、 おいしく焼けますように